

令和5年度 第1回 行財政改革推進会議

議 事 要 旨

〔日 時〕 令和5年6月1日（木） 午後7時00分

〔場 所〕 昭島市役所 3階 庁議室

〔出席者〕

1 委員

田中啓之委員長、荒井康裕副委員長、小池満也委員、佐藤良絵委員、山下俊之委員

2 事務局

臼井市長、永澤企画部長、浅利行政経営担当課長、小林企画調整担当係長
青木公共施設再編・調整担当係長

3 傍聴者

なし

〔配付資料〕

- ・令和5年度第1回行財政改革推進会議 日程
- ・資料1 昭島市行財政改革推進会議の進め方について
- ・資料2 昭島市中期行財政運営計画の概要について
- ・参考1 行財政改革推進会議要綱
- ・参考2 行財政改革推進会議委員

〔議事要旨〕

1 開会

2 市長挨拶

交付に先立ち、市長より挨拶があり、中期行財政運営計画の評価・検証の実施にあたり、推進会議委員への期待が述べられた。

3 議題

（1）委嘱状の交付

市長より各委員に委嘱状が交付された。

委嘱状交付後、各委員及び事務局職員の紹介が行われた。

（2）委員長、副委員長の選任

委員の互選により、委員長に田中委員、副委員長に荒井委員が選出された。

（3）会議の進め方について

事務局より、会議の公開、会議録（議事要旨）の作成及び公表、報告書の作成、今後のスケジュールについて説明。

今後のスケジュールを説明する中で、第4回会議以降については後日日程調整して決定していくことを確認。

〈質疑応答〉 ◆は委員、○は事務局の発言要旨

◆ 議事録の公表について、公表する内容は委員の名簿と、議事における発言者と発言内容を紐づけて公表するということによろしいか。発言者を伏せる方が自由に発言できるという考え方もある。【荒井副委員長】

○ 公表内容はお見込みのとおりである。おおむね本市で行われている審議会等は、発言内容を発言者に紐づけて公表している。各委員が責任を持って発言していただき、議事要旨をまとめた方が望ましいという意見を別の審議会でいただくこともあるが、もし発言者を非公表にしたいというご要望があれば、検討していきたい。【事務局】

（事務局案で各委員了承）

（4）昭島市中期行財政運営計画について

事務局より、今後計画の評価・検証を進めていくことに先立ち、計画の概要について説明。その後、各委員より質疑。

〈質疑応答〉

◆ 6月1日号広報あきしまを拝見したが、総合基本計画の施策の各大綱における主な取組が掲載されていて、広報のあり方が良くなったと感じられる。一方で今回は令和4年度の下半期の財政状況が掲載されており、令和5年度との比較がほしいところであった。こういった結果を報告するのはもちろんのこと、市民に対して約束をしていくことがこれからの重要な課題であると思うので、行財政運営の一環で進めてほしい。

もう一点は、DX推進が計画にある関係で、先日市役所において印鑑証明を取得する方法と、コンビニでマイナンバーカードを使用して戸籍謄本を取得する方法を比較してみた。結果は前者が約20分かかり、後者は約1分で取得できた。マイナンバーカードの推進にあたり、このようなメリットを広報に出してPRしていき、よりマイナンバーカードが充実する形になればと考えている。これらの話にかかわらず、これからの会議で市民サービスに関わることについて意見していきたい。【小池委員】

○ 市で新年度予算を編成した際、主な施策をまとめているので、そういった資料をお見せしながら、令和4年度と5年度の比較を示すことは可能と考えている。

窓口における証明書等の発行については、来庁されてから証明書をお渡しするまでに約10分程度かかるようだが、手続きの迅速化は課題と捉えている。【事務局】

○ 中期行財政運営計画の中にも、DX推進による市民サービスの向上という取組が掲げられており、令和4年度には市民課やデジタル戦略担当と窓口のあり方について検討している。マイナンバーカードを読み取ることで様々な証明書の交付ができるというのが理想であり、他自治体でも書かない窓口を実現しているところもある。本市の窓口のあり方はどのやり方が一番いいか、窓口の申請書等のシステム標準化にあわせて検討しているところであり、書

かない窓口あるいはワンストップ窓口でやる方がいいのか、行財政運営計画の推進と一緒に検討していきたい。【事務局】

◆ マイナンバーカードを保険証として利用できるサービス等もあり、市民が便利だと思える環境づくりが必要であると感じる。実現すれば活用できる世代が増えてくると思うが、このことに関わらず、計画の推進によって様々な分野につなげていただきたい。【小池委員】

◆ 推進会議の中では令和4年度を評価していくわけであるが、合わせて令和5年度に向けて議論していくことや、議論内容を報告書の中に入れていくことは可能であるか。【田中委員長】

○ 今回の評価は、基本方針1、2、4については8月ぐらいまでに、基本方針3の財政的な数値は10月に評価いただき、評価後は報告書の形ではなく、暫定版ということで各課にフィードバックしていきたい。この趣旨として、10月になると令和6年度当初予算編成が始まるため、皆様のご意見を各主管課に伝え、令和6年度の予算編成に活かすとともに、行政の事務がブラッシュアップできるような流れを作りたいと考えている。【事務局】

(各委員了承)

4 その他について

次回会議の日程を以下のとおり説明し閉会とした。

- ・第2回行財政改革推進会議…令和5年7月5日（水）午後6時30分～